

## 可茂地区家庭教育学級応援通信



# いいかも

朝晩涼しくなってくると、温かい物が食べたくになります。家族そろっての食事で、心も温まりましょう。

可茂県事務所 振興防災課  
家庭教育推進専門職 安田 早由里  
〒505-8508  
美濃加茂市古井町下古井 2610-1  
TEL : 0574-25-3111 内線 208  
FAX : 0574-25-3934  
令和6年度 11月号 No.8

### 可茂地区トレジャーワード

## 育もう豊かな感性 ~泣いて、笑って、ともに歩もう~



「いいかも」  
こちらから

美濃加茂市・可児市・坂祝町・富加町・川辺町・七宗町・八百津町・白川町・東白川村・御嵩町

~心地よい季節を親子で楽しみましょう~

活動しやすい季節となりました。家族そろって、野山へ出かけたり、スポーツをしたり、遠出をされたりと、秋を満喫しておられるご家庭も多いのではないのでしょうか。心地よく動ける時季なのですから、親子一緒に時間が楽しく豊かなものになることを願います。

子育て・家庭教育学級等のミニ情報

### <チャイルドシート>

シートベルトの着用率は97%（助手席）と100%に近付いてきましたが、6歳未満のチャイルドシートの着用率は76%（2023年）と大人の着用率より低い値となっています。さすがに1歳未満の乳児については92%となっていますが、5歳では55%と約半分の子どものしか着用していません。幼児期の子どもに対する着用意識が甘くなっていることがわかります。幼児についても着用が習慣化できるように努めたいものです。

別の点で懸念されるのが、チャイルドシートの誤使用です。使用していても正しく固定されていなかったことにより、保護機能が十分はたらかず、死亡重症率が約5.9倍も高くなってしまいます。現在、チャイルドシートを使用されている場合は、正しく固定されているか今一度確認してみてください。

### <マイクロプラスチック>

現在、我々の生活に深く入り込んでいるプラスチック。なんと私たちは毎週5gのプラスチック（クレジットカード1枚分）を知らず知らずのうちに体に取り込んでいると言われてます。ウミガメが好物のクラゲと間違えて、海に漂っているビニール袋を食べてしまっている映像は衝撃的ですが、私たちは、目に見えない形で摂取しているようです。

少しでも体内に入る量を減らすための工夫が紹介されました。

- ・プラスチック容器に入っている総菜や弁当などの食べ物を温めたい時は、お皿に移してから加熱する。
- ・カップ麺を食べる時、パッケージ容器にお湯を入れるのではなく、鍋などを使用する。
- ・飲料は、マイボトルに入れて持ち歩く。等

できることから取り組んでみてはどうでしょう！

### 子どもの周りにおける「危険」、確認と点検を！

~11月号では、3つの実践例を掲載します。~ 次頁より（P2~4）  
11月は、小学校の実践例（長期休業後に行った在宅取組型）、町村合同の乳幼児学級（体験活動参加型）、中学校（講演会型）を紹介します。





# 在宅取組型

No.16

御嵩町立伏見小学校 家庭教育学級

## 「親子ふれあいチャレンジ」

### 取組のねらい

今年の夏休みも、【1家庭1実践】に取り組んでいきたいと思ひます。この取組を通して、夏休みに家族の会話を増やし、絆を深めることを目的として行っていきます。結果を評価するものではありません。取り組む過程を楽しんで家族の時間を過ごしていただければと思ひます。  
(PTA会長さん、家庭教育学級委員さんより)



☆チャレンジ内容は、親子ですることなら何でもOK! ☆

◇取組紹介◇

- ・泳ぐ練習
- ・パン作り
- ・ウォーキング
- ・毎日あいさつ
- ・私のおり染め
- ・ラジオ体操
- ・伝説のキノコを探せ(広見線マイスターからの挑戦状)
- ・お父さんの弁当作り
- ・お家で縁日
- ・下水道親子見学会
- ・お父さんとバレーボール
- ・釣った魚を焼く
- ・草ぬき 等々

親子チャレンジカードの例が複数枚表示されています。各カードには「体験したことを絵や写真で記録する。」という指示と、親子の感想が書かれています。

伏見小では、この他、読書週間を利用し、在宅で親子読書に取り組んでいます。参集型と在宅取組型を家庭教育学級の年間計画にバランスよく配置しています。

親子チャレンジカードの例が複数枚表示されています。各カードには「体験したことを絵や写真で記録する。」という指示と、親子の感想が書かれています。

親子でチャレンジしたことを、休み明けの「思い出発表」で、友達に紹介する子がたくさんいるそうです。提出されたチャレンジカードは、PTA本部役員さんが一枚一枚に目を通してくださり、コメントやシールで見届けをされます。親子のふれあいがあり、無理なく参加できる取組ということで、100%近い保護者の協力があるとのこと。ありがとうございます！



# 体験活動参加型 + 子育てサロン型

No.17

白川町・東白川村合同乳幼児期家庭教育学級

## 「なかよし運動会」



学級のテーマ <子育てネットワークづくり>

近隣の町村同士ですが、日ごろ接する機会は、そう多くありません。合同の学級をもつことで楽しい時間を共有し、仲間の輪を広げ、子育てについて考える機会をもちたい。子どもにとっても大人にとってもつながりを作る場になることを願っています。



実施日時：R6・9・20（金） 10:00～11:30 場所：はなのき会館（東白川村）

参加者：白川町 親子14組（30人） 町職員3人  
東白川村 親子12組（28人） 村職員3人 子育てボランティア4人

<なかよし運動会・プログラム>

- ①おやさい ぼっくん
- ②ぼーるでまてあて
- ③おかたづけゲーム
- ④かけっこ よ〜いどん
- ⑤ふれあいタイム



学級を参観された教育長さんが、鬼役を買って出てくださいました。

運動会終了後、年齢ごとにサロンで交流！

**0歳児… 「最近できるようになったことは？」**  
 ・子どもがいろいろ自分から要求するようになってきました。  
 ・「ママ」と、単語が言えるようになってきました。  
 ・つかまり立ちと伝い歩きができるようになりました。  
 ・一瞬手を放して何秒か立つようになりました。階段も、全部上っていきます。  
 （皆、少しずつ成長しています。うれしいですね。）

**1歳児・2歳児…**  
 ・大人気でスポーツができてうれしかった。  
 ・最近、外に出ていなかったから、こういう機会は0。  
 ・家は、自由に歩ける場所が限られているので、今日は、とてもうれしかった。  
 ・人見知りをする子なので、このような機会に、人や場所に少しずつ慣れていってほしい。

～参加したママ達からこんな声が寄せられました～

- ・白川町と一緒にということでもいつもより人数も多く、賑やかでよかったです。
- ・久しぶりに同世代の子たちとふれあえてよかったです。ありがとうございます。
- ・今年度主催の東白川の先生、役員さん、サポーターさん、準備から進行まで全てやっていただきありがとうございました。とても楽しかったです。また来年やりたいです。
- ・親子で参加できるものばかりで一緒に楽しめたので嬉しかったです。
- ・他の地域の方と交流する機会がなかなかないので楽しかったです。
- ・東白川、白川の親子で交流があって、たくさん子どもが集まってよかったです。
- ・素敵なお野菜のおもちゃなど、準備もありがとうございました。作ってみたいです。子どもの刺激になったと思います。また是非、一緒に！
- ・人が多くて少し緊張してしまっていたように遊べなかったけど、最後の方は、慣れて楽しく遊べていました。
- ・みんなの可愛い姿をみることができ、とても楽しかったです。年齢別で少し変えているのがよかったです。



この乳幼児学級は、10年以上前から、白川町・東白川村・加子母村が合同で実施してきたものです。コロナ禍中、約4年間休止状態でしたが、担当者や学級生の強い願いもあり、今年度久しぶりに白川町・東白川村合同学級が復活しました。子どもにとっても大人にとっても、とても楽しい半日となりました。



# 講演会型

No.18

## 白川町立白川中学校家庭教育学級

### 「親子情報モラル教室」～インターネット上の情報との向き合い方～

<ねらい>

情報モラル教室を通して、情報を鵜呑みにして流されることなく、自分でその真偽を見極めたり、情報を取捨選択したりして、判断する力を身に付けることができる。

実施日時：R6・10・11（金） 13：00～13：50

場 所：白川中 体育館 参加者：全校生徒 保護者

講 師：株式会社インフォハント CEO 安藤 未希 氏

本日の家庭教育学級は、生徒たちはタブレット、保護者は、スマートフォンを持ち、講師から投げかけられた問いに対して各々の考えをオンライン上で共有するという方式で進められました。スクリーン上に映し出される各々の意見を読み取り、考えを共有しました。

講演会型でしたが、「聴く」ということに加え意見を共有する、参加型の会が展開されていました。「学びが薄れるので授業に関係のないことは打ち込まない。」を約束し、学びを深めました。



株式会社インフォハントは、小学生から大人まで情報に接するすべての方にメディア情報リテラシーをクイズや演習を通じて楽しく伝える活動に積極的に取り組んでおられる会社です。講師の安藤氏は、NHKの「日曜討論」という番組にも出演され、現在全国を飛び回って活躍中です。

#### <講演会より> ～情報リテラシーの力をつけたい～

- \* 偽情報を知っているか、どんな情報が偽情報なのか？
  - \* 偽情報かどうかどうやって判断し、対処するか？
  - \* なぜこんなことをSNSにアップするのか？
  - \* 間違った情報が生まれ拡散することについて、皆で考えよう。
  - \* 怪しい情報を見たらどう考えるか。
  - \* もし間違った情報を拡散してしまったらどうするか。
- ※「情報リテラシー」…情報を読み取り、適切に活用する力



生徒会長がお礼の言葉を述べました。

この日は、この後、「学年懇談会」そして「café Ohta」と続きました。Caféは、校長先生自らがコーヒーを淹れ立ち寄っていただいた親御さんにふるまわれる、ちょっぴり楽しい企画（サロン会）です。

#### ～アンケートより～

<生徒の声>

- 私はこの授業を受けて、SNSの情報を、すぐうのみにするのではなく、一度冷静に考えることが大切だと知りました。現在インターネットが普及して、様々なことが便利になった反面、偽の情報が簡単に作成され、流出してしまい、巻き込まれる人々が相次いでいます。私は今まで、何度か信じたり、今日見た画像も「本当かな？」と思ってしまったりしたけど、そんな時は、それについて調べ、簡単に信じないようにしたいです。
- 今回の情報モラル教室では、ネットやSNSで流れている情報の不確かさや怖さを知りました。特に印象に残っているのは、能登半島の地震を利用して、お金をかせごうとするお話で、人が苦しんでいて、それに同情したり、心配したりする人の気持ちを利用してお金をだましとろうとする人がいることに、ネットのおかしさや恐怖を感じました。
- いろいろな詐欺画像を見せてもらって、はじめはどがおかしいか分からなかったのですが、怖いと思いました。災害や人の優しさを利用してお金をかせごうとする人がいることにとっても驚きました。これからはネットの情報をすぐ信じずによく見て判断して、自分が絶対に犯罪者にならないようにしたいです。

<保護者の声>

- 普段からネットが身近な生活なので、改めて振り返る時間になりました。中学生となると部屋で、一人でいる時間が多いので、親もなかなか細かく見えないのでまた家でも話してみようと思います。
- きつとはじめは「楽しいことを共有しましょう」ということが目的だったSNSだと思います。モラルは意識し続けたいと保つことは難しいので、こうして確かめ合える機会があるというのは大切だと思います。

**ご活用ください！  
「みんなで家庭教育」**

**<岐阜県家庭教育動画教材>**

小学校では、就学時健康診断や入学説明会の準備が始まる頃かと思います。来春、小学校に入学されるお子さんがおられるご家庭では、これから入学準備が本格的になってくるのではないのでしょうか。そんな保護者の皆様に県の**家庭教育動画**を紹介します。画面上のQRコードを読み込んでいただくと、動画（YouTube）がご覧いただけます。

**「生活リズム」**

- ☆生活リズム（早寝早起き朝ごはん）が子どもの体や成長に大切であることを再確認することができます。
- ☆7分14秒の動画です。
- ☆学級懇談会や学級活動、「在宅取組」で自宅から視聴することもできます。



<https://youtu.be/UebmaB9Wzbc>

**四「あ」わせの話**

- ☆小学校入学前に身に付けておきたいことを、園児に挨拶・後片付け・朝ごはん・安全の4つの「あ」としてまとめ、意識して実践できるようにしています。
- ☆3分41秒の動画です。



<https://youtu.be/DMCHW9Qw5w4>

**子育ての疑問・心配・お悩み...**

**解決のヒントが YouTube で見つける!**

家庭教育について学ぶ動画

思いを伝え、いっしょにやりきろう

公開中!

スマホのルール

見つけよう! みんなのステキなところ

いよいよ小学生!

このQRコードから他の動画もチェックできます!

ちょっと気軽に  
すきま時間に  
どこでもスマホで!

これなら  
できるかも!

うちでも  
やってみよう!

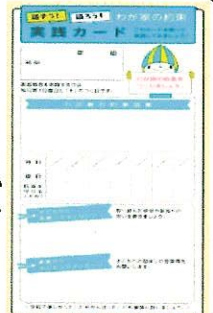
子どもがなかなか言うことを聞いてくれない...  
うちの子、元気が衰えてきて心配...  
仕事しながら愛情たっぷりに育てたい  
いろんな本を読んであげたいなあ

問い合わせ先 ● 岐阜県 県民生活課 生涯学習係 TEL 058-272-8752

**「いよいよ小学生」もどうぞ!**

家庭教育学級（在宅取組）で  
**Let's 「話そう! 語ろう! わが家の約束」運動**

- ①約束をきめます。
- ②実践を記録します。
- ③親子でメッセージを交換します。  
在宅でできる家庭教育学級として県内の各園・小中学校がこの運動に取り組んでいます。一番の願いは、取組を通して、親子のコミュニケーションを増やすことです。秋の夜長に、また、冬の長期休業中に、たくさんのふれあい生まれることを期待します。



冬休み前（12月上旬）に、「話そう! 語ろう! わが家の約束」運動の実践カードが入ったチラシが全中学校の全保護者に配付されます。是非、ご活用ください。（乳幼児学級・園・小学校は、7月に配付済です。）

